

平成22年3月期 第2四半期決算短信

平成21年11月4日

上場取引所 東 大名

上場会社名 コスモ石油株式会社

コード番号 5007 URL <http://www.cosmo-oil.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 木村 彌一

問合せ先責任者 (役職名) コーポレートコミュニケーション部長 (氏名) 庄田 邦彦

TEL 03-3798-3180

四半期報告書提出予定日 平成21年11月10日

配当支払開始予定日

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第2四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第2四半期	1,141,930	43.3	15,629	76.3	20,344	68.3	5,175	83.0
21年3月期第2四半期	2,014,517		65,868		64,188		30,511	

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
22年3月期第2四半期	6.11	5.91
21年3月期第2四半期	36.02	34.82

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
22年3月期第2四半期	1,410,020	351,525	23.5	391.06
21年3月期	1,440,395	347,449	22.8	387.71

(参考) 自己資本 22年3月期第2四半期 331,273百万円 21年3月期 328,433百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
21年3月期		3.00		5.00	8.00
22年3月期		0.00			
22年3月期 (予想)				8.00	8.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	2,600,000	24.2	58,000		61,000		20,000		23.61

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(注)詳細は、4ページ[定性的情報・財務諸表等]4.その他(1)をご覧ください。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は、4ページ[定性的情報・財務諸表等]4.その他(2)をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの

会計基準等の改正に伴う変更 有
 以外の変更 無

(注)詳細は、4ページ[定性的情報・財務諸表等]4.その他(3)をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第2四半期	847,705,087株	21年3月期	847,705,087株
期末自己株式数	22年3月期第2四半期	599,083株	21年3月期	593,521株
期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年3月期第2四半期	847,108,548株	21年3月期第2四半期	847,124,838株

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

平成21年5月7日に公表いたしました通期の業績予想について、本資料において修正しております。本資料に記載されている業績見通し等の将来の記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。上記業績予想に関する事項は、3ページ[定性的情報・財務諸表等]3.連結業績予想に関する定性的情報をご参照ください。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間(平成21年4月～9月)の連結経営成績は、売上高1兆1,419億円(前年同期比△8,726億円)、営業利益156億円(前年同期比△503億円)、経常利益203億円(前年同期比△439億円)、四半期純利益52億円(前年同期比△253億円)となりました。

なお、セグメント別の経営成績は、以下のとおりです。

① 石油事業のうち、石油製品事業につきましては、原油価格及び製品市況が前年同期と比べ下落し、販売数量は、景気低迷等の影響により内需燃料油を中心として減少しました。たな卸資産の在庫評価の影響により当第2四半期連結累計期間における売上原価は押し下げられましたが、市況悪化の影響等により減益となりました。

石油化学事業につきましては、市況悪化の影響及び景気低迷等による販売数量減少により減益となりました。

以上の結果、石油事業の経営成績は、売上高1兆1,230億円(前年同期比△8,447億円)、営業利益69億円(前年同期比△293億円)、経常利益89億円(前年同期比△263億円)となりました。

② 石油開発事業につきましては、原油価格の下落等により、売上高247億円(前年同期比△232億円)、営業利益102億円(前年同期比△194億円)、経常利益128億円(前年同期比△167億円)となりました。

③ その他の事業につきましては、売上高423億円(前年同期比△27億円)、営業利益6億円(前年同期比△3億円)、経常利益8億円(前年同期比△2億円)となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

① 当第2四半期末の総資産は、1兆4,100億円となり、前期末比304億円の減少となりました。これは、主に原油価格上昇によりたな卸資産は増加しましたが、税金の支払等による現金及び預金の減少や販売数量減少により売上債権が減少したためです。純資産は3,515億円、前期末比41億円の増加となり、自己資本比率は23.5%となりました。

② 当第2四半期連結累計期間のキャッシュ・フローにつきましては、営業活動は、原油価格上昇などに伴いたな卸資産等が増加したこと等を中心に資金が減少したため403億円のマイナスとなりました。投資活動は、固定資産の取得による支出等を中心に542億円のマイナスとなりました。財務活動は、設備資金の借入等により130億円のプラスとなりました。

以上により、当第2四半期末の現金及び現金同等物残高は、前期末比804億円減少の795億円となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

通期の連結業績予想につきましては、前回(平成21年5月7日公表)の通期連結業績予想と比較し、原油価格の上昇、製品市況の回復の遅れ等により、売上高2兆6,000億円(前回公表比+3,000億円)、営業利益580億円(前回公表比△270億円)、経常利益610億円(前回公表比△210億円)、当期純利益200億円(前回公表比△130億円)となる見通しです。

なお、今回の見通しは、通期(4-3月)の原油価格66.8\$/bbl、為替レート92.8円/\$を前提としております。

業績予想につきましては、本資料の発表日において入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想と異なる場合があります。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

1. 簡便な会計処理

「たな卸資産に含まれる未実現損益の消去の算定方法」、「たな卸資産の評価方法」、「法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法」について、簡便な会計処理を採用しております。

2. 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

当社及び一部の連結子会社における税金費用については、実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は法人税等を含めて表示しております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

・会計処理基準に関する事項の変更

一部の連結子会社において、請負工事に係る収益の計上基準については、従来、長期・大型工事(工期1年以上かつ請負金額1億円以上)については工事進行基準を、その他の工事については工事完成基準を適用していましたが、「工事契約に関する会計基準」(企業会計基準第15号 平成19年12月27日)及び「工事契約に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第18号 平成19年12月27日)を当第1四半期連結会計期間より適用し、当第1四半期連結会計期間に着手した工事契約から、当第2四半期連結会計期間末までの進捗部分について成果の確実性が認められる工事については、工事進行基準(工事の進捗率の見積りは原価比例法)を、その他の工事については工事完成基準を適用しております。

これにより、売上高は455百万円増加し、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益は、それぞれ38百万円増加しております。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	77,737	147,451
受取手形及び売掛金	164,943	189,036
有価証券	1,824	13,983
商品及び製品	167,203	116,732
仕掛品	2,223	1,198
原材料及び貯蔵品	130,084	121,160
その他	81,776	99,149
貸倒引当金	△218	△402
流動資産合計	625,574	688,310
固定資産		
有形固定資産		
土地	303,959	305,565
その他(純額)	267,935	237,850
有形固定資産合計	571,894	543,416
無形固定資産	11,263	12,183
投資その他の資産		
その他	202,108	197,363
貸倒引当金	△819	△878
投資その他の資産合計	201,288	196,485
固定資産合計	784,446	752,085
資産合計	1,410,020	1,440,395
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	170,981	191,883
短期借入金	236,752	261,778
1年内償還予定の新株予約権付社債	18,000	—
コマーシャル・ペーパー	17,000	—
未払金	169,736	184,187
未払法人税等	6,661	5,770
工事損失引当金	327	327
その他	24,260	39,936
流動負債合計	643,718	683,883
固定負債		
新株予約権付社債	—	18,000
長期借入金	343,871	318,830
特別修繕引当金	6,252	6,676
退職給付引当金	5,993	6,096
その他	58,659	59,459
固定負債合計	414,776	409,063
負債合計	1,058,495	1,092,946

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	107,246	107,246
資本剰余金	89,440	89,440
利益剰余金	115,780	115,732
自己株式	△131	△129
株主資本合計	312,336	312,290
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△89	△2,099
繰延ヘッジ損益	7,893	8,084
土地再評価差額金	12,415	11,523
為替換算調整勘定	△1,282	△1,365
評価・換算差額等合計	18,936	16,142
少数株主持分	20,251	19,015
純資産合計	351,525	347,449
負債純資産合計	1,410,020	1,440,395

(2) 四半期連結損益計算書
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
売上高	2,014,517	1,141,930
売上原価	1,874,488	1,060,199
売上総利益	140,028	81,730
販売費及び一般管理費	74,160	66,101
営業利益	65,868	15,629
営業外収益		
受取利息	875	445
受取配当金	638	635
為替差益	—	3,306
持分法による投資利益	3,455	3,758
その他	3,441	2,930
営業外収益合計	8,410	11,076
営業外費用		
支払利息	5,406	4,746
為替差損	2,559	—
その他	2,125	1,614
営業外費用合計	10,091	6,361
経常利益	64,188	20,344
特別利益		
固定資産売却益	6,455	204
投資有価証券売却益	129	57
特別利益合計	6,585	262
特別損失		
固定資産処分損	1,367	1,759
減損損失	635	1,664
投資有価証券評価損	—	1,576
その他	—	125
特別損失合計	2,002	5,126
税金等調整前四半期純利益	68,770	15,480
法人税等	36,853	9,067
少数株主利益又は少数株主損失(△)	1,404	1,237
四半期純利益	30,511	5,175

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	68,770	15,480
減価償却費	17,074	18,354
のれん償却額	29	44
固定資産処分損益(△は益)	1,367	1,759
減損損失	635	1,664
投資有価証券評価損益(△は益)	—	1,576
引当金の増減額(△は減少)	△506	△770
受取利息及び受取配当金	△1,513	△1,081
支払利息	5,406	4,746
為替差損益(△は益)	1,300	△1,328
持分法による投資損益(△は益)	△3,455	△3,758
固定資産売却損益(△は益)	△6,455	△204
生産物分与費用回収権の回収額	6,164	2,105
売上債権の増減額(△は増加)	△17,125	24,093
たな卸資産の増減額(△は増加)	△134,686	△60,428
仕入債務の増減額(△は減少)	38,841	△5,289
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△8,254	6,561
その他の流動負債の増減額(△は減少)	1,174	△48,904
その他	△1,348	1,057
小計	△32,581	△44,320
利息及び配当金の受取額	4,022	2,989
利息の支払額	△5,176	△4,243
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△31,199	5,249
営業活動によるキャッシュ・フロー	△64,934	△40,324
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の売却及び償還による収入	—	1,500
投資有価証券の取得による支出	△1,174	△7,164
投資有価証券の売却及び償還による収入	—	3,078
有形固定資産の取得による支出	△31,371	△46,454
有形固定資産の処分に伴う支出	—	△1,487
有形固定資産の売却による収入	9,445	2,402
無形固定資産及び長期前払費用等の取得による支出	△5,341	△4,479
短期貸付金の増減額(△は増加)	△929	△1,949
その他	△370	349
投資活動によるキャッシュ・フロー	△29,742	△54,205
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	120,112	△14,859
コマーシャル・ペーパーの純増減額(△は減少)	—	17,000
長期借入れによる収入	46,130	41,200
長期借入金の返済による支出	△49,396	△26,109
社債の償還による支出	△1,500	—
配当金の支払額	△4,237	△4,237
少数株主への配当金の支払額	△914	△10
その他	△12	△17
財務活動によるキャッシュ・フロー	110,182	12,966
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,211	1,178
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	14,294	△80,384
現金及び現金同等物の期首残高	82,674	159,919
現金及び現金同等物の四半期末残高	96,968	79,535

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

1. 事業の種類別セグメント情報

前第2四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)

	石油事業 (百万円)	石油開発 事業 (百万円)	その他の 事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	1,967,339	24,410	22,766	2,014,517	—	2,014,517
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	409	23,523	22,226	46,160	(46,160)	—
計	1,967,749	47,934	44,993	2,060,677	(46,160)	2,014,517
営業利益	36,190	29,588	900	66,679	(810)	65,868

(注) 1 事業の区分は、内部管理上採用している区分によっております。

2 各事業区分に属する主要な製品名または事業内容

(1)石油事業:揮発油・ナフサ・灯油・軽油・重油・原油・潤滑油・液化石油ガス・アスファルト・石油化学製品等

(2)石油開発事業:原油の生産、採掘及び探鉱

(3)その他の事業:工事業、保険代理業、リース業、旅行業他

当第2四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)

	石油事業 (百万円)	石油開発 事業 (百万円)	その他の 事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	1,122,792	9,574	9,562	1,141,930	—	1,141,930
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	222	15,134	32,719	48,076	(48,076)	—
計	1,123,014	24,709	42,282	1,190,006	(48,076)	1,141,930
営業利益	6,866	10,163	570	17,600	(1,970)	15,629

(注) 1 事業の区分は、内部管理上採用している区分によっております。

2 各事業区分に属する主要な製品名または事業内容

(1)石油事業:揮発油・ナフサ・灯油・軽油・重油・原油・潤滑油・液化石油ガス・アスファルト・石油化学製品等

(2)石油開発事業:原油の生産、採掘及び探鉱

(3)その他の事業:工事業、保険代理業、リース業、旅行業他

2. 所在地別セグメント情報

前第2四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年9月30日)

	日本 (百万円)	その他の 地域 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	1,912,513	102,003	2,014,517	—	2,014,517
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	67,932	195,942	263,874	(263,874)	—
計	1,980,445	297,946	2,278,391	(263,874)	2,014,517
営業利益	36,541	30,158	66,700	(831)	65,868

(注) 1 国又は地域の区分の方法及び各区分に属する主な国又は地域

(1)国又は地域の区分の方法 地理的近接度によっております。

(2)その他の地域に属する主な国又は地域 シンガポール、アメリカ、イギリス、UAE、
カタール、オーストラリア

当第2四半期連結累計期間(自平成21年4月1日至平成21年9月30日)

	日本 (百万円)	その他の 地域 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	1,112,600	29,329	1,141,930	—	1,141,930
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	19,530	84,697	104,228	(104,228)	—
計	1,132,130	114,027	1,246,158	(104,228)	1,141,930
営業利益	6,467	9,780	16,248	(619)	15,629

(注) 1 国又は地域の区分の方法及び各区分に属する主な国又は地域

(1)国又は地域の区分の方法 地理的近接度によっております。

(2)その他の地域に属する主な国又は地域 シンガポール、アメリカ、イギリス、UAE、
カタール、オーストラリア、中国

3. 海外売上高

前第2四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年9月30日)

I 海外売上高 (百万円)	278,778
II 連結売上高 (百万円)	2,014,517
III 連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	13.8

(注) 1 国又は地域の区分は地理的近接度によっておりますが、各売上高が少額のため、「海外売上高」
として一括して記載しております。

2 主な国又は地域 アジア、北米

3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

当第2四半期連結累計期間(自平成21年4月1日至平成21年9月30日)

I 海外売上高 (百万円)	104,006
II 連結売上高 (百万円)	1,141,930
III 連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	9.1

(注) 1 国又は地域の区分は地理的近接度によっておりますが、各売上高が少額のため、「海外売上高」として一括して記載しております。

2 主な国又は地域 アジア、北米

3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。